

“だれもが住み続けたくなる長岡京市へ”

# 進藤ひろゆき

## 活動報告



平成21年 9月  
号外 No.2

発行 | 進藤裕之後援会  
連絡所  
長岡京市神足橋町1  
パナソニック半導体労組  
半導体支部内  
(075)955-1875

部 内 資 料

号外 No.2 では、8月にお届けした Shindo Style の環境“防犯灯のLED化をすすめる”について詳しく紹介します。

市民の夜間の安全を守る防犯灯は、長岡京市では市内に約四千本あります。防犯灯の年間維持経費は、平成二十年度決算額で見ると、電気代としての光熱水費として千八百五十五万円、球切れ交換などの維持管理委託料として四百二十万円かかっています。

現在、地球環境保護という観点から、「省エネ」が重要な課題となっている今、蛍光灯を使った防犯灯から、長寿命かつ低消費電力であるLED（発光ダイオード）を使った防犯灯が注目されています。

LEDでは、同等クラスの明るさの蛍光灯と比較すると、年四千時間の点灯で、防犯灯一本あたり、消費電力が約40%削減され、排出される二酸化炭素は年間約13kg削減されます（パナソニック電工（株）のホームページより）。

他市での取り組みを見ますと、東京都足立区では、

### 年間CO2排出量

防犯灯1本年4000時間点灯での比較  
参照：パナソニック電工（株）HP



CO<sub>2</sub>削減量指数：0.39kg-CO<sub>2</sub>/kWhで試算した数値です。

防犯効果があるとされる青色のLEDを使ったLED防犯灯を東京都内で初めて区内に設置し、神奈川県横浜市では、昨年度は保土ヶ谷区で見え方や照度の調査を実施し、今年度はCO<sub>2</sub> D O 30ロードマップ（環境モデル都

市アクションプラン）に基づいて、市内に十七万灯ある防犯灯の高効率化を図るために、まず約一万一千本のLED防犯灯を導入する計画となっています。

長岡京市では、長岡中央商店街振興組合が、国や長岡京市の補助金を活用しながら、中央商店街（アゼリア通り）にある街路灯のLED化をすすめられており、現時点で市役所から西の街路灯については、ほぼLEDへの置き換えが終わっています。

中央商店街のLED街路灯



これが目印

LED防犯灯は蛍光灯タイプと比べると、現在はまだ機器の単価が高いため、約四千本の防犯灯を全て一度に交換することは困難ですが、全てLED化ができれば電気代が約30%削減され、年間約千三百万円（約五百五十万円の節約）となり、また、長寿命のため球切れも少なくなり、交換にかかる維持管理費の削減も期待できます。そして、機器の単価については、LED技術の進展により確実に下がってきます。

「進藤ひろゆき」は、LEDの特徴である長寿命（蛍光灯比約5倍）、低消費電力（蛍光灯比約60%）を活かし、環境負荷を軽減して、次世代によりよい環境を残していくために、市内で先行してすすめられている中央商店街街路灯のLED化の効果を確認しながら、まずは、長岡京市内でモデル地区を定めて、防犯灯のLEDをすすめます。

# 「進藤ひろゆき」の議員ネットワーク

## 全国どこの地域のご相談もお受けします！

民間企業出身の「進藤ひろゆき」は、パナソニックグループ労働組合連合会の15名の組織内議員団の1人です。

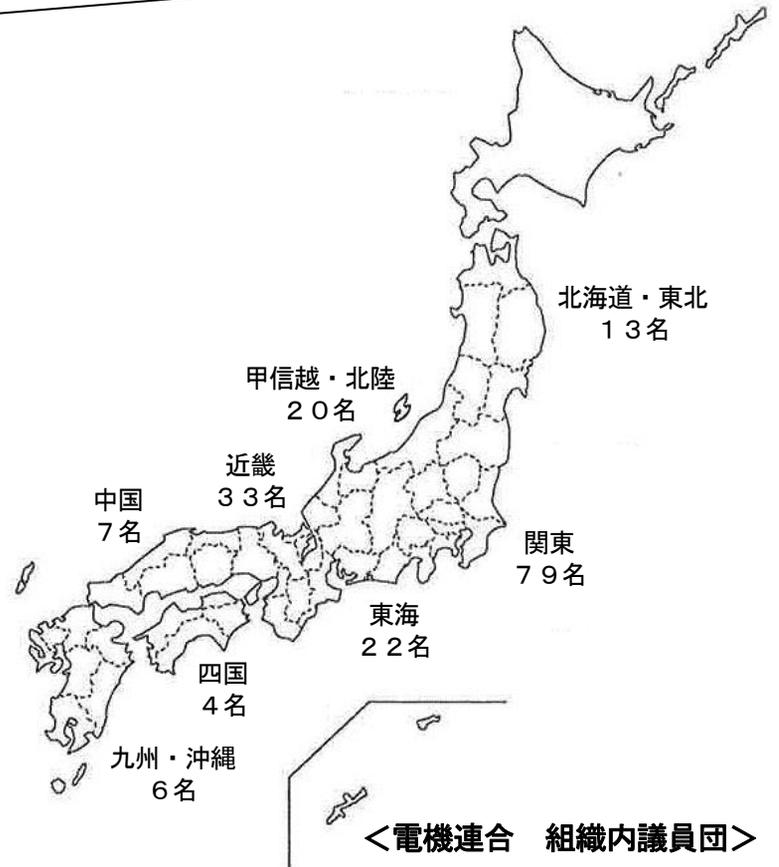
私たちパナソニックグループ労連の組織内議員は、パナソニック(株)が社会の公器として、社会貢献・地域貢献を果たすために、それぞれの地域で活動をさせていただいています。

そして、パナソニックグループ労連の上部団体である電機連合には、全国で組織内議員と準組織内議員が合わせて184名おり(中小路健吾京都府議会議員も電機連合の準組織内議員の1人です)、電機連合の上部団体である連合でも多くの地方自治体議員を擁しています。

また、共通の政策を持って、ともに活動している民主党議員とのネットワークも持っています。

「進藤ひろゆき」が、皆さまからいただく暮らしの相談には長岡京市外のことに関する相談も多くあり、そういった場合は、これらの議員ネットワークをいかして、該当地域の議員と連携しながら、課題の解決に向けて取り組んでいます。

ご実家やご親戚、ご友人など、長岡京市以外の方からのご相談でも結構ですので、どうぞお気軽に声をかけてください！



### 朝の街頭活動

JR長岡京駅と阪急長岡天神駅で定期的に朝の街頭活動を行っています。  
見かけましたらぜひ声をかけてください！



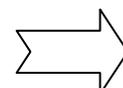
### 未来を築く5つの政策と11の約束

- ・しっかりとした財政基盤の確立  
行財政改革—市役所が行う事業を見直す  
公共施設を効果的に運用する
- ・市政に関心が持て理解共有につながる情報の発信  
情報共有—市民の声を予算編成に活かす  
市政に関する情報を共有する
- ・子どもたちがのびのびと成長できる環境の整備  
教育—通学区域を見直す  
小中—貫教育を推進する
- ・全ての人にやさしい安心なまちづくりの促進  
安心—病気の子供を預けられる保育所をつくる  
高齢者が安心して暮らせるまちをつくる  
市民の生命と財産を守る
- ・自然と共生できるくらし文化の創造  
環境—未来によりよい環境を残す  
防犯灯のLED化をすすめる (詳細は1面)



将来のまちの発展へ向けて — 選ばれるまちへ  
阪急新駅周辺と阪急長岡天神駅周辺の市街地整備

詳しくは8月にお届けしました  
こちらをご覧ください！



暮らし相談  
お待ちしております  
気軽に声を  
かけてください！

・事務所  
TEL&FAX  
955-1875

・自宅  
TEL&FAX  
951-9037

・ホームページ  
<http://www.shin-do-it.com/>